



スズムシの卵が眠るケースを前に井浦さん(右)

秋葉山にスズムシ放す

井浦さん、飼育ふ化して 6,000匹も

リアも十年、四年ほど前から秋葉公園一帯に、六千匹近くも放してくれました。

虫の声が聞ける自然のある憩いの地を願って、スズムシを飼育ふ化しては秋葉山に放虫。スズムシ博士と異名をとる井浦石松さん(秋葉二)は、毎年秋風が立ち始めるころになると、ここを訪れる人たちにすずやかな音色を提供してくれています。スズムシの飼育ふ化のキャリアも十

この秋には立派に成長して、大ぜいの人たちにやすらぎの音色を提供してくれることでしょう。



「スズムシの飼育ふ化は一年がかり。管理は大変で、好きな人でないとなえ。今の時期には、美しい音色を夢みて小屋の片すみでそつと卵のまま眠っています。でもクモやアリなどの外敵からは、ちつとも目が離せません。四月になったら霧でも吹いて適度に寝床をしめらせて、六月のふ化時期には、たまに日光浴もさせるなど、自然に近い方法で飼育するのが一番でしょうね」と井浦さん。



もうすぐ中学生の坂井君

坂井くんは健康優良児の県代表
理科が得意でスポーツも万能

坂井恒彦くん(二小六年)は、当市からこれまで二人目の健康優良児県代表に選ばれた。

「審査会が終わったなら、とたんに気がぬけたよう、甘いもの食べすぎちゃった」といたずらっぽく明るく笑う坂井くん。理科が得意でスポーツも万能。

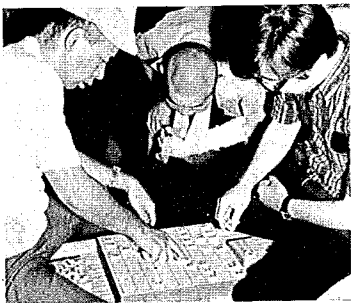
「冬は基礎トレーニングをするん

情緒もりあげた「縁台将棋」

夏の風物詩として市民に定着

今年から夏まつり行事に参加して、夜のアーケード内で繰り広げられた「縁台将棋」。二イッの夏の風物詩を、いっそう情緒豊かなものにしてくれています。

「オオデ：」縁台をまたぎ将棋に打ち興じる人々をよそに、ウチワ片手に先手をヨム



愛好者ぐるみうち興じる縁台将棋

観戦者。愛好者ぐるみ憩えるひとときは、もうすっかり市民に定着したようです。

参加した一人の武田武雄さん(秋葉一)は「非常に楽しく愉快に遊ばせてもらいました。欲をいえば、観戦者も大分いたようなので、場所を広くとって、盤かずも増やしたいました。」

ですけれど、運動のしすぎで運動病になったみたい。ホラ、ひざの下がこんな飛び出ちゃって」

「春から比べると身長が五センチ、体重が六キロも増えたんです。だから今は身長百六十七センチくらいかな」

「テレビは、この頃ドキュメンタリー番組をよく見ます」

坂井くんも、もうすぐ中学生。夏に会った時より精神的にも、すつがり大人らしさを身につけました。

お買物、ご用命は市内で

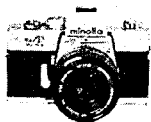


謹賀新年
東芝ストア 今年もよろしく
より良いサービスと
楽しい暮らしに奉仕する店

(株) 八重電商事

本町二 TEL 4-3131代

明けましておめでとうございます
今年もどうぞよろしく



ミノルタSRTスーパー

ミノルタカメラショップ
いい色、ありあり。サクラカラーⅡ

コダカメラ店

本町二丁目 ☎(2)0583